

# 「7th 沖縄大交易会2019」開催

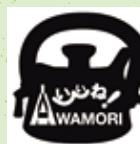
いいね！AWAMORI展、「ラボしたい！沖縄の素材展」

2019年11月14日・15日に



7th 沖縄大交易会 2019

かけて、日本最大規模の「食」の国際商談会となる「7th 沖縄大交易会2019」が開催されました（主催：沖縄大交易会実行委員会）。国内外から、643社のサプライヤーとバイヤーが参加し、3,218件の個別商談が行われました。



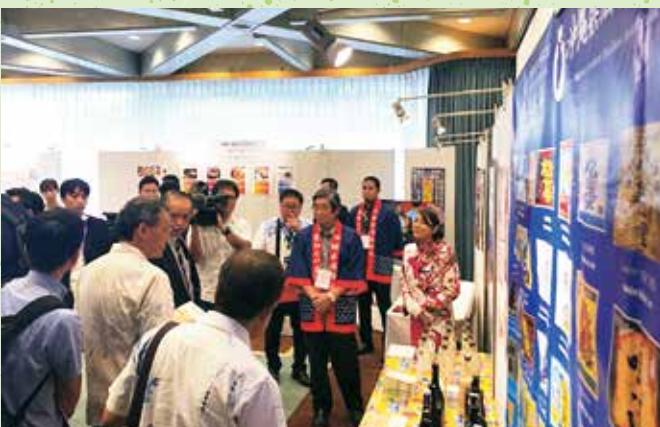
## ◆いいね！AWAMORI展

当局総務部調査企

事業として、「いいね！AWAMORI展」「コラボしたい！沖縄の素材展」の他、「令和元年度全国・沖縄アジア輸出促進会議」を開催しました。

当局では、沖縄県酒造組合、酒造所、沖縄県、関係省庁等と連携し、「琉球泡盛海外輸出プロジェクト」を実施し、官民一体となって、県内酒造所の海外販路開拓に取り組んでいます。

本プロジェクトの一環として、沖縄総合事務局及び沖縄県酒造組合は、「いいね！AWAMORI展」を開催しました。国内外のバイヤーに対し、琉球泡盛の製法、歴史などの紹介や試飲会、海外



いいね！AWAMORI展

泡盛と食のマリアージュでは、泡盛ジントニックなどの食前酒から始まり、前菜、魚料理、肉料理、甘味までの一連の食と泡盛の組み合わせの好事例について、専門家

## ◆コラボしたい！沖縄の素材展

当局経済産業部商務通商課で

は、「コラボしたい！沖縄の素材展」を実施しました。沖縄県産素材のシーケワーサー、黒糖、アセローラ、もずくの魅力を国内外に発信するため、それぞれの成分や産地などを紹介とともに、素材を使った商品の展示や試食を行いました。

中でも、黒糖コーヒー（沖縄県産黒糖＋コーヒー、パウダー、製造…、パウダーフレーズフォレスト（株）（名

の解説を交えながら紹介し、来場者からは「泡盛と食事のペアリング提案は今後も重要だ」という声を頂くなど好評でした。また、琉球泡盛の価値向上を目指して取り組んでいる県産長粒種米泡盛の製造プロジェクトの紹介では、県産長粒種米泡盛の試飲を実施し、「泡盛のストーリー性がいいね！」という感想をいただきました。

古屋市）は、多くの方が試飲され、「沖縄の八つの離島で黒糖が作られ、産地によって風味が違うことに驚いた」「八島の黒糖を使つた黒糖コーヒーは、ストーリーがあつて素敵」などと称賛の声をいただきました。

また、野菜などを酵素処理単



コラボしたい！沖縄の素材展



◆令和元年度全国・沖縄アジア輸出促進会議

沖縄大交易会に併せて開催した「全国・沖縄アジア輸出促進会議」では、経済産業省や中小企業庁、北海道・東北・近畿・中部・中国・九州の各経済産業局、自治体、経済団体など約30名が参加しました。

会議では、秋田県農林水産部農業経済課販売戦略室の加藤は

細胞化技術によりピューレにする「（株）琉球エコプロジェクト（今帰仁村）、アレルゲンフリー食品を製造する「（有）ダイユウ産業（豊見城市）」など、沖縄の技術を活かした加工食品をご紹介しました。

2日間で合計832名が会場を訪れ、「アセローラが沖縄にあ

るとは知らなかつた」「沖縄にこのような加工技術があるとは知らなつた」など様々な声をいただきました。



令和元年度全国・沖縄アジア輸出促進会議

なゑ氏より、沖縄の地  
域商社「（株）MIZU  
TOMI（那覇市）」  
との連携による秋田県  
産品のシンガポール展  
開や、「国際通りのれん街」（那覇市）での  
インバウンド向け販売の取組事例をご紹介していただきました。



「国際通りのれん街」の秋田県ブース

当局では、沖縄県産品の輸出拡大や、沖縄国際物流ハブ拠点形成に向けて、今後も積極的に取り組んで参ります。

経済産業部商務通商課

☎ 098-866-1731

総務部調査企画課

☎ 098-866-0047